

2027年3月期 第1四半期

決算補足説明資料

パウダーテック株式会社

- 2027年3月期 第1四半期決算の概要（前年同期比）
- 売上高・損益推移
- 2026年度第1四半期経常利益（前年同期比）

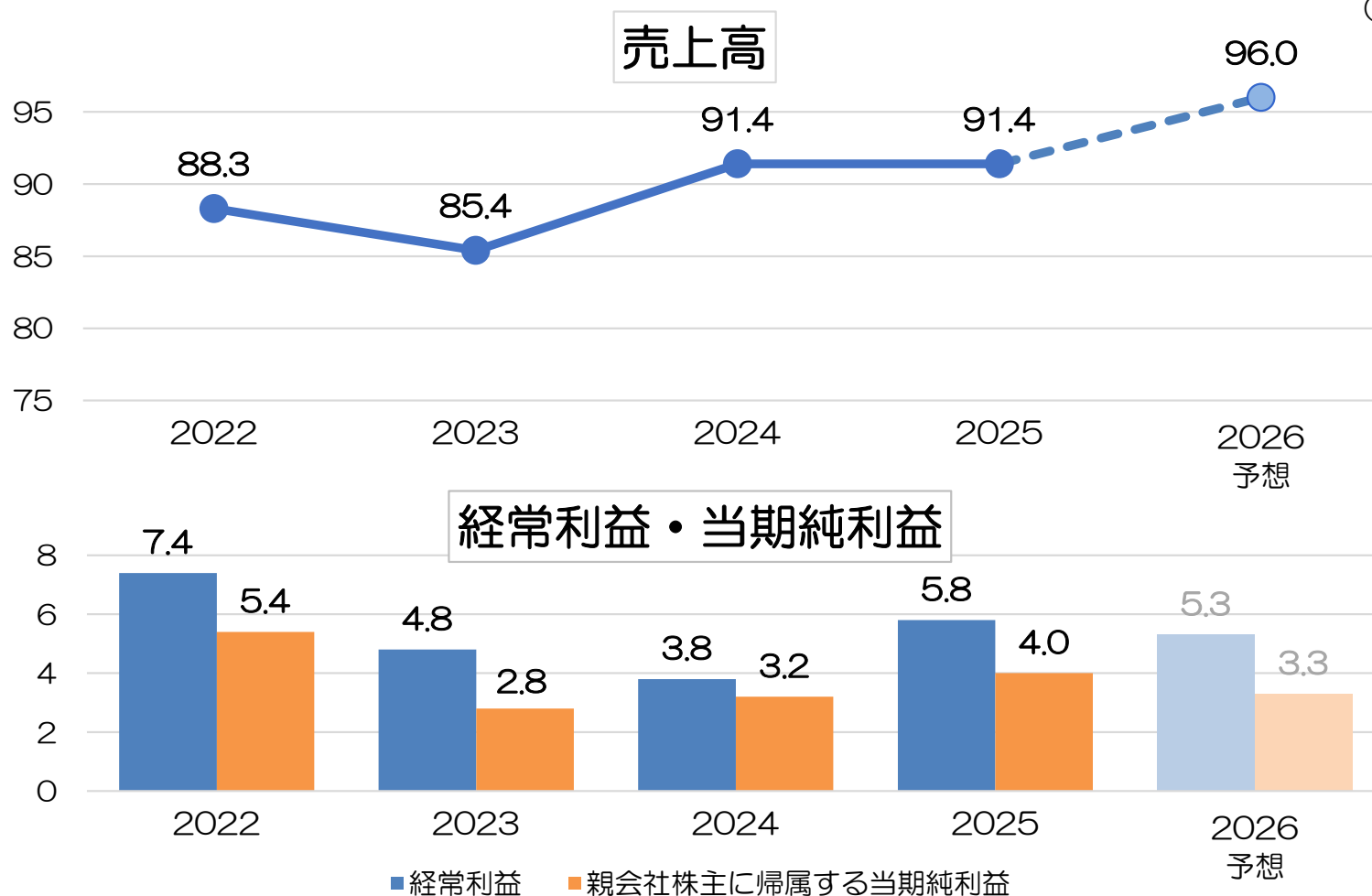
※本資料中の金額は、特に記載のないものを除き、百万円未満切捨てで表示しております

PTECH
POWDER
The Evolution of Technology

- 前年同期と比べて新規機能性材料の高付加価値製品の販売数量が増加したものの、電子写真用キャリアは、主要なお客様での需要が弱含みで推移していることに加え、一部お客様で前年度に製品供給タイミングが前倒しになった影響も重なり、販売数量、売上高ともに大きく下回りました。一方、食品の品質保持に使用される脱酸素剤の市場は概ね堅調に推移しており、売上高は前年同期並みとなりました
- 原材料価格や人件費の上昇に対する販売価格の適正化および原価低減の強化を進めたものの、電子写真用キャリアの販売数量減少に加え、中東情勢の緊迫化により新たに生じた原材料価格高騰の影響も大きく、前年同期比で減益となりました

(単位：億円)	第1四半期連結期間				2026年度業績予想	
	2026 実績	2025 実績	増減 (26-25) 下段増減率		第2四半期 (累計)	通期
売上高	20.1	23.9	▲ 3.4 ▲ 15.8 %	売上高	46.0	96.0
営業利益	▲0.2	1.0	▲1.3 － %	営業利益	2.3	5.1
経常利益	▲0.0	1.2	▲1.2 － %	経常利益	2.4	5.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲0.2	0.7	▲1.0 － %	親会社株主に帰属する 当期純利益	1.4	3.3

(単位：億円)



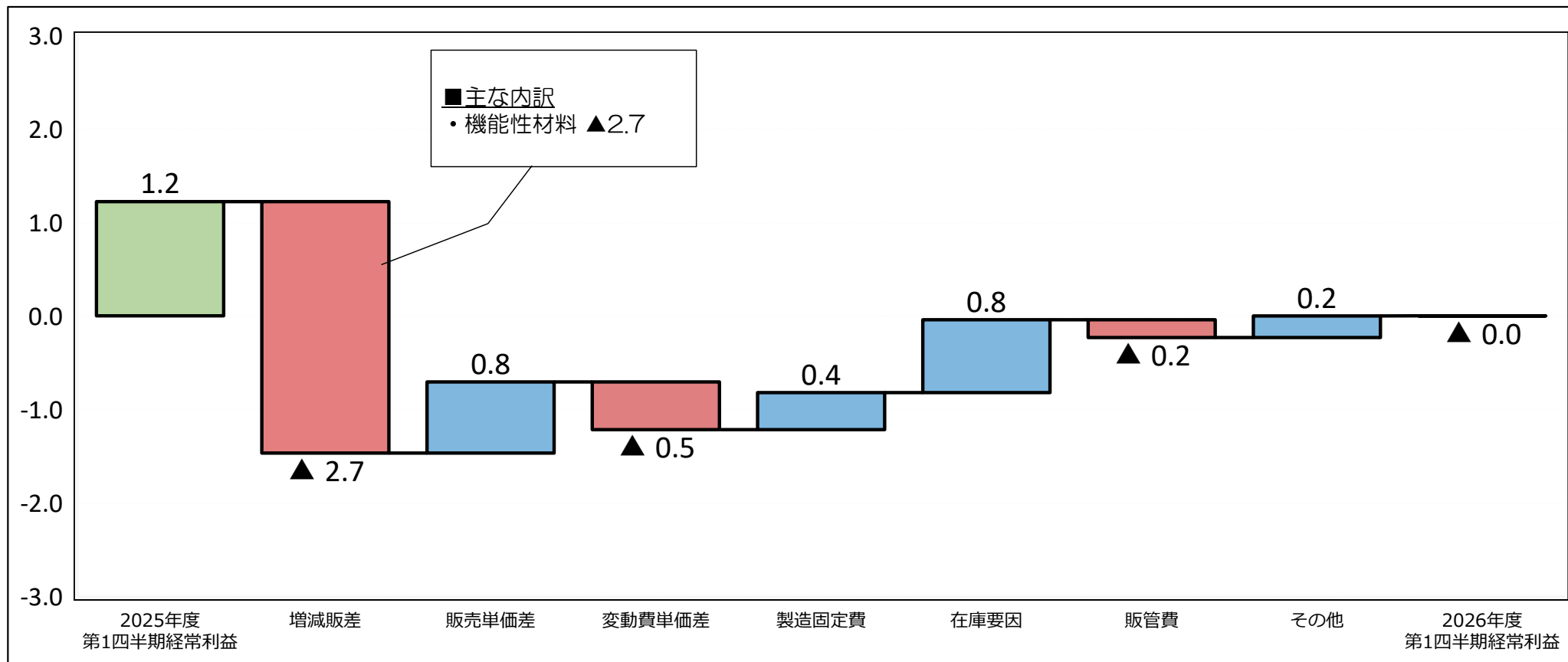
	2022	2023	2024	2025 ※	2026 予想
1 株当たり配当額 (円)	80	90	100	120	100
連結配当性向 (%)	42.6	92.9	91.1	86.0	88.2
DOE (株主資本配当率/%)	1.9	2.1	2.3	2.7	2.3

※ 記念配当20円を含む

2026年度第1四半期経常利益（前年同期比）

- ・機能性材料事業は販売価格の適正化や原価低減の強化を進めたものの、電子写真用キャリアの販売数量減少の影響は大きく、前年同期比で減益となりました
- ・品質保持剤事業は販売数量、売上高ともに前年同期並みとなりましたが、賃金改善や人員確保による人件費の増加や突発修繕が生じた結果、前年度同期比で減益となりました

（単位：億円）



※在庫要因：在庫評価及び棚卸資産の簿価切下げの影響を含む

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。

実際の業績等は、地政学的リスクの動向、主要市場の経済環境、エネルギー・為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行っていただきますようお願い致します。

本資料を利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。